

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

(1) 現状分析・改善の必要性

本市の市街地は、明治 22 年に東海道本線沼津駅が開設されたことにより、近代都市の基礎が築かれ発展していった。大正から昭和のはじめにかけ 2 度の大火災を受け、市の中心部が灰となったが、その後の復興計画により現在の道路の基本となる駅前大通りが計画されるなど整備拡張が行われてきた。

昭和 20 年には「戦災都市復興計画」が決定され、全市的な見地で市街地の整備拡張が行われるようになり、道路が現在のように形作られてきた。昭和 31 年に旧国道 1 号（昭和 57 年県道となる）が整備され、翌年には御殿場を経て東京方面へ通じる国道 246 号も完成し、道路交通の利便性は向上した。

その後も、東名高速道路や国道 1 号沼津バイパス、国道 246 号裾野バイパスの開通など道路環境の整備は進んだが、モータリゼーションの進行や周辺都市を含めた人口の増加により、市内各所で交通渋滞が見られるようになった。

とりわけ、沼津駅周辺地区は東海道本線が市街地を東西に走っているなか、鉄道を南北に縦断する道路が十分に整備されていないため慢性的な交通混雑が発生している。

さらに、駅周辺ではイベントが開催できる公共スペースや公園・緑地が少なく、歩道や地下道などがバリアフリー化されていない、土地の高度利用が図られていないなど、道路交通以外の面からも様々な問題が生じている。

また、戦後まもなくから昭和 30 年代に建てられた建築物も多数存在し、耐震性など防災機能や美観の観点から整備改善が必要となっているものも多い。

特にアーケード名店街は、昭和 20 年代後半に共同建築物として建てられてから 50 年以上経過し、老朽化により様々な問題が存在している。

このような課題に対応し、静岡県東部地域の拠点都市にふさわしい中心市街地を形成するために、鉄道高架事業をはじめとする沼津駅周辺総合整備事業を推進することで、新たな魅力づくりを図る土地利用の促進、南北交通の円滑化など都市基盤の整備などを進めていく必要がある。

また、アーケード名店街など駅周辺以外の区域も含め老朽化した建物の更新や、ユニバーサルデザインの視点によるまちづくりを進めていかなければならない。

(2) フォローアップの考え

フォローアップについては、毎年度末に基本計画に位置づけた取り組みの進捗調査を行い、事業の促進などの改善を図る。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：沼津駅北拠点地区暮らし・にぎわい再生事業（展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設）</p> <p>内容：東部コンベンションセンター整備事業の一部、展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設の整備</p> <p>実施時期：平成 17 年度～平成 24 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅北口の旧国鉄施設跡地（約 2.2ha）を活用して、国際的な会議にも対応できる会議場施設や展示イベント施設、市民交流施設、ホテル等を整備し、魅力とにぎわいのある広域的都市拠点を整備することにより、歩行者通行量の増加に寄与する。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（暮らし・にぎわい再生事業）</p> <p>実施時期：平成 21 年度～平成 24 年度</p>	
<p>事業名：（都）納米里本田町線道路改良事業</p> <p>内容：都市計画道路の整備 L=310m W=20m</p> <p>実施時期：平成 12 年度～平成 21 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅を中心とする都心環状道路として、都心部への交通流入量を減らすことにより、中心市街地へのアクセスの向上、歩行者環境の改善により、歩行者通行量の増加を図る。</p>	<p>支援措置：まちづくり交付金</p> <p>実施時期：平成 17 年度～21 年</p>	

<p>事業名：双葉町公園整備事業</p> <p>内容：既設の双葉町公園を拡大整備する。</p> <p>A=2,400 m²</p> <p>実施時期：平成 20 年度～平成 21 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>既設の公園を拡大整備することにより、公園利用者の快適性向上が図られるため、居住人口の増加に寄与する。</p>	<p>支援措置： まちづくり交付金</p> <p>実施時期： 平成 20 年度～平成 21 年度</p>	
<p>事業名：沼津駅南第一地区土地区画整理事業</p> <p>内容：沼津駅南部の土地区画整理事業</p> <p>A=3.3ha</p> <p>実施時期：平成 14 年度～平成 31 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>鉄道高架事業に併せ、駅南地区の土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善、宅地の利用増進、土地の有効活用等、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡県東部地域における広域的な中核拠点の形成を目指し、中心市街地の活性化に寄与する。</p> <p>当該事業区域は、沼津駅に隣接しているが、小規模な宅地が密集し、行止まり道路があるなど回遊性に欠けている。</p> <p>事業実施により歩行者を優先した賑わいある空間作りや、鉄道施設跡地の有効活用による分譲マンション等の導入を図る。</p>	<p>支援措置： 社会資本整備総合交付金（都市再生区画整理事業）</p> <p>実施時期： 平成 22 年度～平成 26 年度</p>	

<p>事業名：町方町・大門町・通横町地区第一種市街地再開発事業</p> <p>内容：アーケード地区等の再生</p> <p>実施時期：平成 24 年度～29 年度</p>	<p>町方町・大門町・通横町地区第一種市街地再開発組合</p>	<p>町方町地区（アーケード地区）は、建物の老朽化による耐震性やまちの魅力の低下など様々な課題が生じている。</p> <p>このため当該地区を、居住・商業・コミュニティーなどの都市的な生活関連サービス機能で複合的に構成された上質な空間を創造することで、歩行者通行量及び定住人口の増加につなげる。</p> <p>まちづくりの推進にあつては、定期借地権を活用した再開発事業により、既存店舗の継承に新たな商業機能を加えるとともに、道路にコミュニティー空間を創出することで、まちの商業核の創出を目指している。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等）</p> <p>実施時期：平成 24～26 年度</p>	
<p>事業名：狩野川右岸修景事業</p> <p>内容：狩野川河川敷、護岸部などの河川空間の整備</p> <p>区域：あゆみ橋～三園橋間、永代橋～御成橋間</p> <p>実施時期：平成 22 年度～平成 26 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>中心市街地にある「あゆみ橋」を中心とした河川空間とその周辺を「憩いとにぎわいの空間」として整備し中心市街地の活性化を図ることにより、歩行者通行量の増加に寄与する。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期：平成 22 年度～平成 26 年度</p>	
<p>事業名：三園橋アンダーパス整備</p> <p>内容：狩野川左岸経路の三園橋にアンダーパスを設置する</p> <p>実施時期：平成 24 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>狩野川左岸経路の三園橋にアンダーパスを設置することにより、歩行者や自転車走行の際の安全な移動空間を確保し、回遊性の向上、歩行者通行量の増加を図る。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画）</p> <p>実施時期：平成 24 年度</p>	

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：東駿河湾広域都市計画都市高速鉄道事業東海旅客鉄道東海道本線及び東海旅客鉄道御殿場線（沼津駅付近連続立体交差事業）</p> <p>内容：東海道本線 3.7km、御殿場線 1.6 kmを高架化踏切除去 13 箇所、立体交差化される幹線道路 8 路線</p> <p>実施時期：平成 15 年度～平成 34 年度</p>	静岡県	<p>沼津駅周辺の鉄道を一定区間連続して高架化することにより、南北交通の円滑化と沼津駅周辺の交通機能の再整備を進め、安全で利便性の高いまちづくりを推進する。</p> <p>事業実施にともない、将来を見越した民間投資や事業誘致が見込め、中心市街地の活性化が図られる。</p>	<p>支援措置：街路事業（連続立体交差事業）</p> <p>実施時期：平成 15 年度～平成 21 年度</p>	
<p>事業名：JR 東海道本線・JR 御殿場線</p> <p>内容：連続立体交差 L=5.3km（東海道本線 3.7km、御殿場線 1.6 kmを高架化）</p> <p>実施時期：平成 15 年度～平成 34 年度</p>	静岡県	<p>沼津駅周辺の鉄道を一定区間連続して高架化することにより、南北交通の円滑化と沼津駅周辺の交通機能の再整備を進め、安全で利便性の高いまちづくりを推進する。</p> <p>事業実施にともない、将来を見越した民間投資や事業誘致が見込め、中心市街地の活性化が図られる。</p>	<p>支援措置：社会資本整備総合交付金（道路事業（街路））</p> <p>実施時期：平成 25 年度～平成 29 年度</p>	

<p>事業名:沼津駅南第一地区土地区画整理事業</p> <p>内容:沼津駅南部の土地区画整理事業 A=3.3ha</p> <p>実施時期:平成14年度～平成31年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>鉄道高架事業に併せ、駅南地区の土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善、宅地の利用増進、土地の有効活用等、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡県東部地域における広域的な中核拠点の形成を目指し、中心市街地の活性化に寄与する。</p> <p>当該事業区域は、沼津駅に隣接しているが、小規模な宅地が密集し、行止まり道路があるなど回遊性に欠けている。</p> <p>事業実施により歩行者を優先した賑わいある空間作りや、鉄道施設跡地の有効活用による分譲マンション等の導入を図る。</p>  <p style="text-align: center;">整備イメージ</p>	<p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(道路事業(区画))</p> <p>実施時期: 平成21年度～平成30年度</p>	
<p>事業名:静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業</p> <p>内容:沼津駅北部の土地区画整理事業 A=12.1ha</p> <p>実施時期:平成11年度～平成29年度</p>	<p>独立行政法人都市再生機構</p>	<p>鉄道高架事業に併せ、駅北地区の土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善、宅地の利用増進、土地の有効活用等、面的かつ一体的な整備を図り、静岡県東部地域における広域的な中核拠点の形成を目指し、中心市街地の活性化に寄与する。</p> <p>地区内の主な施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キラメッセ沼津 (H10) ・沼津駅北口駅前広場 (H14) ・BiVi 沼津 (H18) 	<p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(地域活力基盤創造計画)</p> <p>実施時期: 平成21年度～平成24年度</p>	

		<ul style="list-style-type: none"> ・東部コンベンションセンター 展示イベント施設 会議場施設 他 (H26 年度) ・ホテル (2 箇所) ・分譲マンション 		
<p>事業名:静岡東部拠点第二地区土地区画整理事業</p> <p>内容:沼津駅北部の土地区画整理事業 A=18.5ha</p> <p>実施時期:平成 19 年度～平成 36 年</p>	沼津市	<p>鉄道高架事業に併せ、拠点エリア (12.5ha) と新車両基地エリア (5.95ha) 計約 18.5ha の土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善、宅地の利用増進、土地の有効活用、土地利用の整序化等、面的かつ一体的な整備を図り、静岡県東部地域における広域的な中核拠点の形成を目指し、中心市街地の活性化に寄与する。</p>	<p>支援措置: 社会資本整備総合交付金(道路事業(区画))</p> <p>実施時期: 平成21年度～平成30年度</p>	
<p>事業名:自転車通行環境整備モデル地区事業</p> <p>内容:自転車と歩行者の分離された走行空間の整備 静岡県・沼津市 自転車道 L=約 150m 自転車歩行車道 L=約 530m</p> <p>実施時期:平成 20 年～平成 21 年</p>	静岡県 沼津市	<p>沼津駅地区として国道 414 号、市道 0108 号線等が自転車通行環境整備のモデル地区指定を受け、自転車道等の自転車と歩行者の分離された空間を整備することにより交通弱者の安全確保を図ることで、近年増加している歩行者と自転車との事故を抑制し、安全・安心な自転車走行空間を創出する。</p>	<p>支援措置: 道路事業 (交通安全施設等整備(地区一括)統合補助事業)</p> <p>実施時期: 平成20年度～平成21年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：中央公園整備事業</p> <p>内容：公園施設の充実</p> <p>実施時期：平成 26 年度～平成 28 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>水辺の空間を活用したまちづくりを進めるセントラルパーク構想において憩いやにぎわいの場として位置づけられる中央公園を、健康づくりや憩いの場、まち歩きの起点として多くの方々が利用できるよう整備することにより、中心市街地の活性化に寄与する。</p>		<p>社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)を活用予定</p>
<p>事業名：沼津駅南第二地区土地区画整理事業</p> <p>内容：沼津駅南部の土地区画整理事業 A=12.1ha</p> <p>実施時期：平成 26 年度～平成 36 年度</p>	<p>沼津市</p>	<p>鉄道高架事業に併せ、駅南地区の土地区画整理事業を実施し、公共施設の整備改善、宅地の利用増進、土地の有効活用等、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡県東部地域における広域的な中核拠点の形成を目指し、中心市街地の活性化に寄与する。</p>		
<p>事業名：東部コンベンションセンター整備事業(会議場施設、ホテル)</p> <p>内容：東部コンベンションセンター整備事業の一部、会議場施設、ホテルの整備</p> <p>実施時期：平成 17 年度～平成 25 年度</p>	<p>静岡県 大和ハウス工業株式会社</p>	<p>沼津駅北口の旧国鉄施設跡地(約 2.2ha)を活用して、国際的な会議にも対応できる会議場施設や展示イベント施設、市民交流施設、ホテル等を整備し、魅力とにぎわいのある広域的都市拠点を整備することにより、歩行者通行量の増加に寄与する。</p>		

<p>事業名：町方町・大門町・通横町地区まちづくり推進事業</p> <p>内容：アーケード地区等の再生</p> <p>実施時期：平成 16 年度～</p>	<p>株式会社 LSC 沼津 みなみ</p>	<p>町方町地区（アーケード地区）は、建物の老朽化による耐震性やまちの魅力の低下など様々な課題が生じている。</p> <p>このため当該地区を、居住・商業・コミュニティーなどの都市的な生活関連サービス機能で複合的に構成された上質な空間を創造することで、歩行者通行量及び定住人口の増加につなげる。</p> <p>まちづくりの推進にあつては、定期借地権を活用した再開発事業により、既存店舗の継承に新たな商業機能を加えるとともに、道路にコミュニティー空間を創出することで、まちの商業核の再生を目指している。</p>	<p>支援措置： まちなか再生総合プロデュース事業</p> <p>実施時期： 平成 20～21 年度</p>	
<p>事業名：沼津駅周辺人にやさしいまちづくり推進事業</p> <p>内容：沼津駅周辺のバリアフリー化等</p> <p>実施時期：平成 19 年度～</p>	<p>沼津市</p>	<p>沼津駅を中心とした地区を重点地区と位置づけ、快適で安全な歩行者空間の創出、交通結節点の利便性・安全性の向上などを基本方針として、歩道の拡幅、グレーチング目の細目化、視聴覚障害者誘導ブロックの設置などのバリアフリー化を進めていくことにより、歩行者通行量の増加に寄与する。</p>		
<p>事業名：景観形成推進事業</p> <p>内容：景観計画の策定、景観条例の制定、景観形成重点地区の景観形成方針の運用</p> <p>実施時期：平成 14</p>	<p>沼津市</p>	<p>景観法を用い良好な景観の形成に向け取組む。良好な景観を推進・誘導することで、都市環境の質的改善を図り、県東部地域の中核都市に相応しい、うるおいのある豊かな生活環境の創造及び個性的で活力あるまちづくりを推進する。</p> <p>土地区画整理事業等に伴い</p>		

年度～		実施される建築物の更新に合わせて、景観計画等に基づいた建築物の形態・意匠・色彩などを周辺の背景や自然景観、まち並み景観と調和するよう誘導することで、道路や駅前広場等の景観の向上に努めることにより、来街者数の増加に寄与することができる。		
事業名：駐車場案内システム 内容：専用周波数の電波で、システム参加駐車場の混雑状況を放送 実施時期：平成 13 年度～平成 22 年度	沼津市	中心市街地の駐車場待ち車両の行列、駐車場探しのうろつき車両による道路交通への悪影響の緩和を図り、混雑状況や位置情報の提供を行うことにより、交通分散や効率的な駐車場利用の促進と中心市街地の活性化を図る。		
事業名：狩野川左岸（三園橋～江川排水機場）経路整備事業 内容：狩野川左岸三園橋から江川排水機場までの経路整備 実施時期：平成 12 年度～	沼津市	狩野川左岸（三園橋から江川排水機場）の経路にて、照明付防護柵やアンダーパスを設置することにより、歩行者や自転車走行の際の安全な移動空間を確保する。 このことに加え、経路からの富士山や狩野川の眺望を生かし、市内外からのジョギングや散歩、ウォーキングイベントなどの利用を促すとともに、沼津駅から沼津港までの動線として活用することで、来街者数の増加を図る。		